

Can-Do リスト

Lesson 1 A Person I Respect

技能	言語目標	5	4	3	2	1
聞く	<input type="checkbox"/> 必要な情報を聞き取って理解し、空所に適切な語を補充することができる。					
読む	<input type="checkbox"/> 尊敬する人物についてのスピーチを読んで、全体の大意を掴むことができる。					
	<input type="checkbox"/> スピーチをする上で役立つ語句や表現を意識しながらモデル文を読み直し、その意味や効果について考えることができる。					
話す (やり取り)	<input type="checkbox"/> 自分の尊敬する人物について伝える際に、用いる語句や論理展開、構成などを工夫することができる。					
話す (発表)	<input type="checkbox"/> インプットした内容とともに、用いられている表現、文法事項、構成面の工夫を理解し、のちの言語活動の中で活用することができる。					
	<input type="checkbox"/> 自分が尊敬する人物について、Model で学んだ語彙・表現、構成の工夫を取り入れながら、アウトラインを作成しスピーチを行うことができる。					
	<input type="checkbox"/> 聞き手の興味を引く、あるいは聞き手にとって説得力のあるスピーチにするために、問いかけやリンキングワード、順序を示す表現などを効果的に取り入れることができる。					
書く	<input type="checkbox"/> 尊敬する人物についてその理由を書くことができる。また、その内容を相手に伝えることができる。					
	<input type="checkbox"/> 相手の尊敬する人物についてのレポートを書く際に、用いる語句や論理展開、構成などを工夫することができる。					
	<input type="checkbox"/> 自分が尊敬する人物についてのスピーチを聞き手にとってわかりやすいものにするために、理由やエピソード、発言の引用などをアウトラインやスピーチの内容に取り入れることができる。					

■授業展開例

【授業展開例 1（週 2 時間の場合）】

週 2 時間と想定し、1 レッスンあたりの配当時間を 3 時間とした。

- 1 時間目 : Warm Up (p. 11)
- 2 時間目 : Model (p. 12)
- 3 時間目 : Speech (p. 13)

1 時間目

	指導手順	留意事項	時間
1	Warm Up (p. 11) ① 1 のリスニング問題に取り組みさせる。 ② 2 の活動に取り組みさせる。 ・ 3 人の人物について簡単に説明する。 ・ 表に自分の意見を書かせる。 ・ 表をもとにペアで意見交換させる。 ③ 3 の活動に取り組みさせる。	① リスニング前に Check! の 2 つの目標を確認し、授業に入る前段階のトピックに対する考えや目標達成のために必要な要素をワークシートなどに書かせておくとよい。 ② 写真下の人物概要については適宜、語彙や文法事項の解説を加える。 ③ 理由とともに相手の情報を説明できているかを評価する。	50 分

2 時間目

	指導手順	留意事項	時間
1	Model (p. 12) ① 本文を聞いて内容を確認する。 ・ 本文の音声を開かせる。 ・ TRUE OR FALSE を解かせる。 ・ GRAMMAR の文法事項を確認する。 ② Organization に取り組みさせる。 ・ 指示文の活動に取り組みさせる。 ・ 表現の確認をする。	① GRAMMAR COMPASS (p. 18) の設問に適宜取り組みさせる。 本文の内容確認後に、生徒に音読させるとよい。	50 分